

## AppleShare

### ネットワーク接続ハードディスク HDL-H シリーズ

#### ご注意

- 事前に、パッケージの追加をおこなってください。パッケージの追加方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

## INDEX

AppleShare について .....	2
Mac からアクセス可能にする.....	4
Mac から共有フォルダーにアクセスする.....	5
Time Machine 設定をする.....	6
一括登録をする.....	8
ログ・お知らせ一覧 .....	9

# AppleShare について

本パッケージを追加すると、Mac から AppleShare ネットワーク共有へのアクセスが可能になります。

<アクセス権限の優先順位について>

アクセス権の設定の優先順位は以下の①②③の順に優先される設定になります。

## ● AppleShare ネットワーク共有

- ①共有フォルダーの読み取り専用設定
- ②詳細アクセス権設定の読み取り設定（グループ・ユーザー）
- ③詳細アクセス権設定の読み書き設定（グループ・ユーザー）

AppleShare ネットワーク共有と他の共有サービスを組み合わせて使用する場合に、詳細アクセス権設定でグループ、ユーザーごとに個別にアクセス権を設定するには、以下のいずれかの方法ですべての共有サービスからのアクセス権を統一できます。

- ・ユーザーとユーザーが属するグループに対して異なるアクセス権を設定しない
- ・詳細アクセス権設定をすべてユーザーで指定する

## 設定例

以下のグループにアクセス権を設定する場合（※ user2 が重複していることに注意）

グループ名	所属するユーザー
ROgroup	user1,user2
RWgroup	user2,user3

- 例 1 グループ全体を読み取り権限に設定するが、グループ内の特定ユーザーのみを読み書き権限とする場合  
共有フォルダー share1（フォルダーの読み取り専用チェックなし、詳細設定有効）  
許可したユーザー [読み書き] user1  
許可したグループ [読み取り] ROgroup（user1、user2 がグループメンバー）  
AppleShare ネットワーク共有では以下ようになります。

user1 読み取り  
user2 読み取り

※ user1 は、ユーザー指定によって読み書き指定、グループ指定によって読み取り指定と、両方の権限が指定されていますが、読み書き指定よりも読み取り指定の方が優先のため、読み取りのアクセスとなります。

※ user2 は、グループ指定によって読み取り指定されていますので、読み取りのアクセスとなります。

- 例 2 ユーザーおよびユーザが属するグループに異なるアクセス権を付与した場合  
共有フォルダー share1（フォルダーの読み取り専用チェックなし、詳細設定有効）  
許可したユーザー [読み書き] user1  
[読み書き] user3  
許可したグループ [読み取り] ROgroup（user1、user2 がグループメンバー）  
[読み書き] RWgroup（user2、user3 がグループメンバー）  
AppleShare ネットワーク共有の場合は以下ようになります。

user1 読み取り  
user2 読み取り  
user3 読み書き

※ user1 は、グループ指定によって読み取り、ユーザー指定によって読み書きと両方の指定がされていることとなりますが、読み書き指定よりも読み取り指定の方が優先のため読み取りのみとなります。

※ user2 は、グループ指定によって、読み取りと読み書きの両方の指定がされていますが、読み書き指定よりも読み取り指定の方が優先のため読み取りのみとなります。

※ user3 は、グループ指定によって読み書き、ユーザー指定においても読み書きの両方の指定がされているので読み書き可能となります。

- 例 3 複数グループにまたがるユーザーが存在し、かつ、それぞれのグループに異なるアクセス権を付与した場合  
共有フォルダー share1 (フォルダーの読み取り専用チェックなし、詳細設定有効)  
許可したグループ [読み取り] ROgroup (user1、user2 がグループメンバー)  
[読み書き] RWgroup (user2、user3 がグループメンバー)
- AppleShare ネットワーク共有の場合は以下のようになります。
- user1 読み取り
  - user2 読み取り
  - user3 読み書き
- ※ user2 は、グループ指定によって、読み取りと読み書きの両方の指定がされていることとなりますが、読み書き指定よりも読み取り指定の方が優先のため読み取りのみとなります。
- 例 4 共有フォルダーの読み取り専用チェックをつけた場合  
詳細アクセス権の設定なし、および、詳細アクセス権設定でユーザー、グループに対してどのような設定を実施しても、共有フォルダーの読み取り専用チェックをつけると、許可されたユーザーによるアクセスは読み取りとなります。

# Mac からアクセス可能にする

あらかじめ作成済みの共有フォルダーを Mac からのアクセスを可能にする設定を説明します。共有フォルダーの作成方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

## ご注意

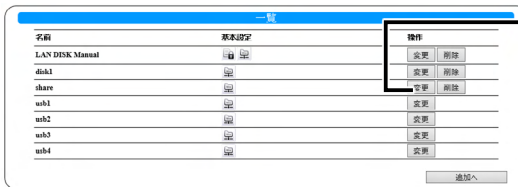
- ファイル数の多い共有フォルダーを変更すると、変更が完了するまでに時間がかかる場合があります。また、変更が完了するまで共有フォルダーにはアクセスできません。

1



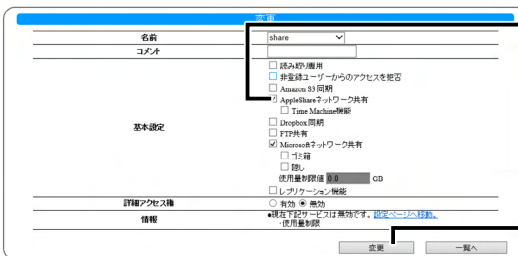
[共有] → [フォルダー] → [一覧] をクリック

2



変更する共有フォルダーの[変更] ボタンをクリック

3



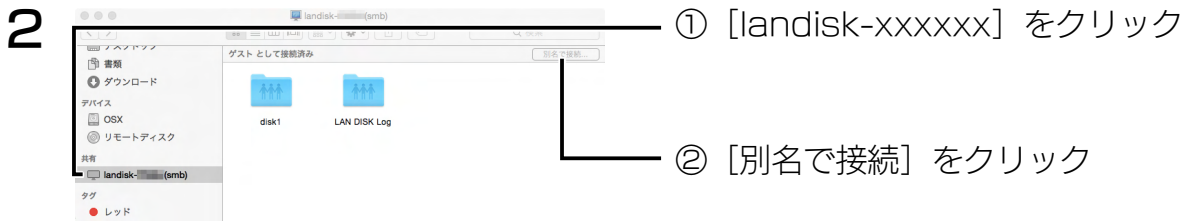
① [AppleShare ネットワーク共有] にチェック

② [変更] をクリック

以上で、AppleShare ネットワーク共有が有効になりました。

# Mac から共有フォルダーにアクセスする

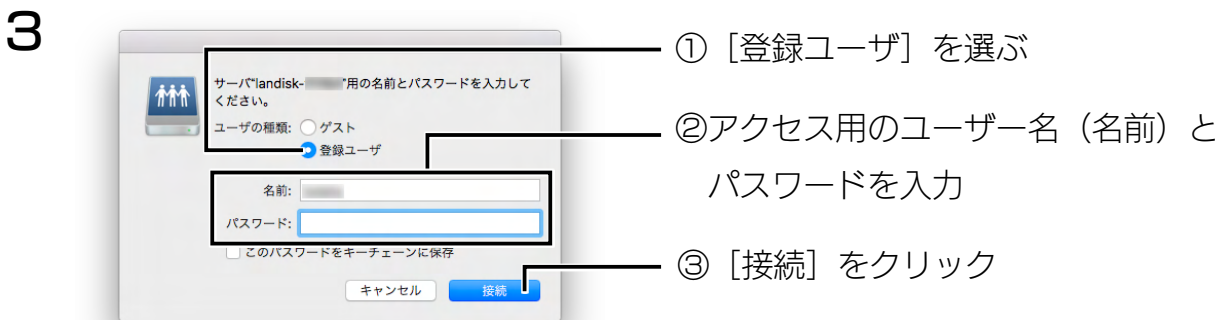
同じネットワークにある Mac から、本製品の共有フォルダーにアクセスする方法を説明します。



## [LANDISK-xxxxxx] が表示されない場合

本製品から LAN ケーブルを抜き、ゆっくり 4 秒数えてから再び LAN ケーブルをつないでください。  
それでも表示されない場合は、[移動] メニュー→ [サーバへ接続] を開き、「サーバアドレス」に  
[LANDISK-xxxxxx] ※と入力して [接続] してください。

※ xxxxxx は、本製品のシールに記載の MAC アドレス下 6 桁です。



これで、共有フォルダーにアクセスできます。

# Time Machine 設定をする

Mac の Time Machine 機能のバックアップディスクとして、NAS の特定の共有フォルダーを使うことができます。

## ご注意

- Time Machine 設定をおこなうと、設定した保存先共有フォルダーに次のファイル・フォルダーが自動的に作成されます。  
.com.apple.timemachine.supported (コンピューター名)\_(MAC アドレス).sparsebundle  
これらのファイル・フォルダーは Time Machine を動作させるために必要ですので、削除しないでください。  
※ Time Machine 設定を無効にした場合は、上記のファイル・フォルダーは削除しても問題ありません。
- ファイル数の多い共有フォルダーを変更すると、変更が完了するまでに時間がかかる場合があります。また、変更が完了するまで共有フォルダーにはアクセスできません。

## 本製品側の設定をする

- [共有] → [フォルダー] → [一覧] をクリック
- 変更する共有フォルダーの [ 変更 ] ボタンをクリック
- ① [AppleShare ネットワーク共有] にチェック  
② [Time Machine 機能] にチェック  
③ [変更] をクリック

以上で、本製品側の設定は完了です。

- 1 [システム環境設定] → [Time Machine] を開く
- 2 スイッチを[入]にする
- 3 保存先ディスクを選択する画面が開くので、本製品の保存先共有フォルダーを指定する

以上で、設定は完了です。

# 一括登録をする

※その他の内容については、【画面で見るマニュアル】をご確認ください。

## ●設定書式カスタマイズ

- ・共有フォルダー設定項目定義

### ▼フィールド名と設定項目の対応

AppleShare	AppleShare ネットワーク共有	1-> 有効,0-> 無効,空-> 無効/無効
TimeMachine	TimeMachine 機能	1-> 有効,0-> 無効,空-> 無効/無効

※各項目の設定形式と指定しない場合のデフォルト値を“設定形式 / デフォルト値”の形で示しています。

## ●CSV ファイルの記述例

### ケース 1

共有フォルダー追加	Share1 を追加	AppleShare ネットワーク共有が有効 TimeMachine 機能が有効 MS ネットワーク共有が有効 読み取り専用が無効
-----------	------------	--

### ▼上記設定内容の CSV ファイル

```
addshare,Share1,コメント,,,,1,,,1,,,,1,,,,0
```

### ケース 2

共有フォルダー追加	Share2 を追加	AppleShare ネットワーク共有が有効 TimeMachine 機能が有効 MS ネットワーク共有が有効 読み取り専用が無効
-----------	------------	--

### ▼上記設定内容の CSV ファイル

```
#share_config,Name,Comment,AppleShare,TimeMachine,Win,ReadOnly  
addshare,Share2,コメント,1,1,1,0
```

## ●CSV 一括登録でエラーが表示される場合

原因	「設定が不正です。」と表示される。
対処	設定値として以下の例のような不正な値が設定されています。CSV ファイルを修正してください。 例 1: 使用量制限を 0.1 以上、かつ AppleShare ネットワーク共有を有効で設定している。 例 2: ゲストユーザー禁止を有効、かつ AppleShare ネットワーク共有を有効で設定している。



# ログ・お知らせ一覧

※レベルが [ 情報 ] のメッセージコードは、システムログには表示されません。

※ SNMP トラップで送信されるメッセージコードには "-" は含まれません。

カテゴリ	メッセージコード	レベル	メッセージ	液晶表示	説明	お知らせ	メール通知	NarSuS 通知	SNMP トラップ
AppleShare ネットワーク	6200-0000	情報	設定を変更しました。	-	AppleShare ネットワークの 設定変更が正常に完了した。	-	-	-	-
	6203-0000	警告	システムが処理中です。しばらく待って からもう一度操作をやり直してください。	-	他の処理中のため、指定された 処理を行えなかった。	-	-	-	-
	6204-0000	警告	設定変更に失敗しました。	-	AppleShare ネットワークの 設定変更に失敗した。	-	-	-	-